

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム クベレ

## 目標達成計画

作成日: 令和 3 年 10 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束についての研修を記録を充実させる必要がある。	研修記録内容の充実	研修記録内容の添付、参加した職員名の記載、職員全員へ回覧した際の捺印。 運営推進会への報告。	2ヶ月
2	35	・備蓄一覧表作成時に消費期限の明記、器具の備えを明確にする必要がある。 ・入居者持ち出しファイルの更新。 ・津波にも対応した防災計画の立案。	・誰が見てもわかる備蓄一覧表の作成。 ・入居者情報の更新。 ・津波に対応したマニュアル作成。	・備蓄品を再度見直し、一覧表に消費期限、器具を記入する。 ・常に最新に出来るような工夫をする。 ・全職員で話し合い、マニュアルを作成する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。